

彙報

雑誌名	三重大学日本語学文学
巻	15
ページ	109
発行年	2004-06-20
URL	http://hdl.handle.net/10076/6613

彙報

(二〇〇三年)

六月二日 三重大学日本語学会大会

研究発表 「詩学書と中世日本語辞書の意義分類」

村井 宏栄(名古屋大学大学院生)

講演 『伊勢物語』古注釈における在原業平と女流歌人・

伊勢 — 史実と虚構 —

木戸久二子(東海女子短期大学)

七月七日 院生・四年生研究発表会

一〇月四日 三年生研究発表会

十一月八日 院生・四年生卒業論文中間発表会

(二〇〇四年)

二月一三日 修士論文・卒業論文口述試験

三月二五日 卒業式・修了式

四月二日 研究室ガイダンス

(二〇〇三年度修士論文題目)

二〇〇四年二月二日提出

趙淑卿 『おくのほそ道』における漢詩文の利用について

(二〇〇三年度卒業論文題目)

二〇〇四年一月二〇日提出

植北さつき 『玉勝間』における言語事項の記事についての研

究

岡村 有紀 『日葡辞書』の日本語教育史的意義に関する研究

佐藤絵美子 延慶本平家物語における策略・計画を表す語彙の

意味用法についての研究

広瀬 美名 現代公用文における表記の基準とその実態に関す

る調査研究

増田 真奈 平安時代における動詞「ながむ」の意味用法につ

いての研究 — 視覚と思维の両義性に注目して —